

藍住町 議会だより

藍住町議会
ホームページ

(アドレス)

<https://www.town.aizumi.lg.jp/gikai/>



第 101 号

2020(令和2)年5月25日



～法音寺のボタン～

3月定例会

議会の新構成P. 2～3

令和2年度一般会計・特別会計当初予算P. 5

常任委員会 主な質疑P. 6～7

一般質問 ～町政のここが聞きたい～P. 8～9

わたしの一言・議会のうごきP. 10

議会の新構成

任期満了に伴う町議会議員選挙が2月9日に行われ、新たな議員16人が選ばれました。任期は令和2年2月29日から令和6年2月28日までの4年間です。

改選後、初の臨時議会が3月2日に招集され、議会の構成が決まりました。

第43代議長 西川良夫氏 第41代副議長 平石賢治氏

【議長 西川良夫氏の略歴】

平成20年2月初当選。4期目。
第35代副議長、総務文教常任委員会委員長、特別委員会の委員長などを歴任。

【副議長 平石賢治氏の略歴】

平成20年2月初当選。4期目。
第36代副議長、第39代副議長、厚生常任委員会委員長、特別委員会の委員長などを歴任。

議長就任の御挨拶

議会議長 西川 良夫



議長 西川 良夫



副議長 平石 賢治

3月2日の臨時議会におきまして町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄と責任の重さを痛感しているところでございます。全議員の意見を尊重し町民の皆様の御期待に応え得る議会運営に取り組んでまいります。

新自由主義政策により我が国は1997年を境にデフレ経済に陥り今日に至っております。10%の消費税増税により昨年10月から12月期までのデータは年率マイナス7・1%と悪化した上に、新型コロナウイルス蔓延により一層危機的状況が増してきました。政府に対して思い切った財政政策を講じるよう与党議員からも「50兆円の補正予算、躊躇なく国債発行」「被雇用者に対して休業補償、企業に対して失われた利益100%の粗利保障」「消費税、当分の間軽減税率0%」「インバウンド依存の見直し、内需主導型政策に転換」、この提言はデフレ脱却の政策転換であります。2002年に財務省が格付会社3社に送った意見書に「日本や米国など自国通貨を発行する国が国債発行によるデフォルトは考えられない。」と主張した財務省の公式見解からも緊縮財政は矛盾しています。

政治の良し悪しは国民主権である以上国民の責任になりますが、その最前線にいるのが地方議会です。皆様の御意見を真摯に受け止め県や国政に繋ぎ課題解決に取り組み責任を負っています。そのために、日々の研さんを重ね町民の皆様のためになる議会を目指してまいりますので今後ともよろしく願います。

常任委員会

〈総務文教常任委員会〉

委員長	森 伸二
副委員長	永浜 浩幸
委員	前田 晃良
委員	竹内 君彦
委員	小川 幸英
委員	平石 賢治

〈建設産業常任委員会〉

委員長	近藤 祐司
副委員長	米本 義博
委員	鳥海 典昭
委員	佐野 慶一
委員	森 志郎

〈厚生常任委員会〉

委員長	紙永 芳夫
副委員長	宮本 影子
委員	林 茂
委員	奥村 晴明
委員	西川 良夫

特別委員会

〈防災対策特別委員会〉

委員長	近藤 祐司
副委員長	前田 晃良
委員	竹内 君彦
委員	米本 義博
委員	永浜 浩幸
委員	鳥海 典昭
委員	小川 幸英
委員	林 茂
委員	平石 賢治

〈議会だより編集委員会〉

委員長	紙永 芳夫
副委員長	森 伸二
委員	前田 晃良
委員	竹内 君彦
委員	奥村 晴明

〈議会改革調査特別委員会〉

委員長	米本 義博
副委員長	紙永 芳夫
委員	永浜 浩幸
委員	宮本 影子

委員 森 伸二
委員 奥村 晴明
委員 佐野 慶一
委員 森 志郎
委員 平石 賢治

議会運営委員会

委員長 森 志郎

副委員長 佐野 慶一

委員 森 伸二

委員 近藤 祐司

委員 紙永 芳夫

委員 鳥海 典昭

一部事務組合等
議会議員

〈板野東部消防組合議会〉

米本 義博

前田 晃良

〈板野西部青少年補導
センター組合議会〉

西川 良夫

平石 賢治

〈徳島県後期高齢者医
療広域連合議会〉

平石 賢治

監査委員

〈議員の中から選出さ
れる監査委員〉

佐野 慶一
(敬称略)

徳島県町村議会
議長会表彰

2月28日、徳島県町
村議会議長会第71回定
期総会において、自治
功労者表彰式が行わ
れ、次の方が表彰さ
れました。

徳島県町村議会議長会
表彰(11年以上在職)



平石 賢治
副議長

常任委員会の顔ぶれ

総務文教常任委員会



委員長
森 伸二



副委員長
永浜 浩幸



委員
前田 晃良



委員
竹内 君彦



委員
小川 幸英



委員
平石 賢治

建設産業常任委員会



委員長
近藤 祐司



副委員長
米本 義博



委員
鳥海 典昭



委員
佐野 慶一



委員
森 志郎

厚生常任委員会



委員長
紙永 芳夫



副委員長
宮本 影子



委員
林 茂



委員
奥村 晴明



委員
西川 良夫

3月議会定例会が3月9日から23日までの15日間の会期で開会され、下記の議案について審議しました。

高橋町長は令和2年度の所信表明を行いました。詳細については、広報あいずみ4月号に掲載しています。

一般質問では2人の議員が登壇し、町政について質問しました。

3月定例会

～町長提案～

- 令和元年度藍住町一般会計補正予算 可決
- 令和元年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）補正予算 可決
- 令和元年度藍住町特別会計（介護保険事業）補正予算 可決
- 令和元年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）補正予算 可決
- 令和元年度藍住町特別会計（下水道事業）補正予算 可決
- 令和2年度藍住町一般会計予算 可決
- 令和2年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）予算 可決
- 令和2年度藍住町特別会計（介護保険事業）予算 可決
- 令和2年度藍住町特別会計（介護サービス事業）予算 可決
- 令和2年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）予算 可決
- 令和2年度藍住町下水道事業会計予算 可決
- 令和2年度藍住町水道事業会計予算 可決
- 職員定数条例の一部改正 可決
- 藍住町の職員の育児休業等に関する条例の一部改正 可決
- 藍住町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 可決
- 常勤特別職の給与に関する条例の一部改正 可決
- 藍住町手数料徴収条例の一部改正 可決
- 藍住町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 可決
- 藍住町老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部改正 可決
- 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 可決
- 藍住町適応指導教室の設置及び管理に関する条例の制定 可決
- 藍住町国民健康保険出産費資金貸付基金条例の廃止 可決
- 藍住町公共下水道事業減債基金条例の廃止 可決
- 藍住町高額療養費資金貸付条例及び藍住町高額療養費資金貸付基金条例の廃止 可決
- 町道の路線認定 可決
- 町道の路線廃止 可決
- 町道の路線変更 可決
- 指定管理者の指定（藍住町歴史館「藍の館」） 可決

～議員提案～

- 議員派遣の件 可決

～報告～

- 令和2年度藍住町土地開発公社の事業計画
- 専決処分の報告（町営住宅明渡請求）

～陳情～

1件の陳情有あり、議員に配布しました。

- 種痘法改訂に関する国等への意見書の提出を求める陳情

陳情者 「私たちの食と農は安全か？」種子を守る会・徳島 代表 柴田 憲徳

定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は6月です。

（定例会日程や議会だよりについてはホームページに掲載しています。そちらをごらんください。）

次号は8月に発行します。

詳しくは議会事務局まで
お問い合わせ ● 議会事務局 ☎637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。
議会や町政、議会だよりに関する御意見をお寄せください。

投稿規定

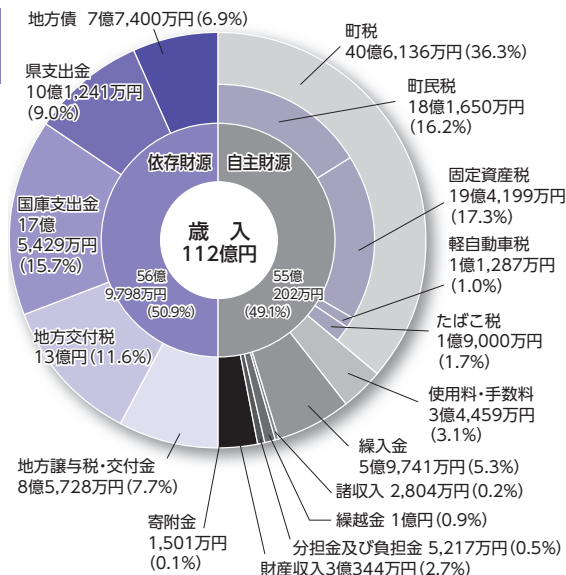
- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③字数は500字以内。
- ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

令和2年度一般会計当初予算

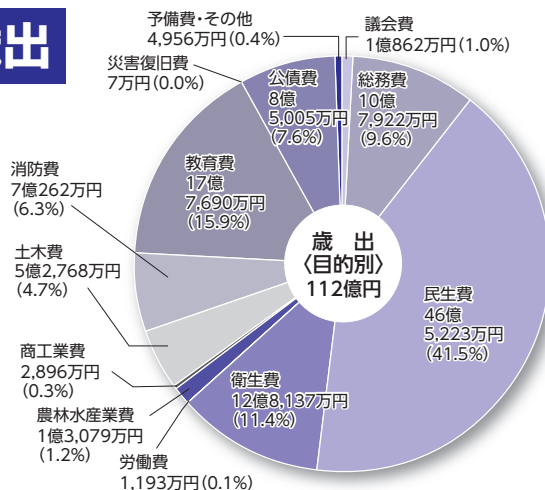
一般会計112億円を可決

前年度当初予算対比1.8%増

歳入



歳出



※予算等に関する主な質疑についてはP6～7をご覧ください。

令和2年度一般会計・特別会計当初予算

会計名		予算額	前年度当初予算対比
一般会計		112億円	1.80%
特別会計	国民健康保険事業	34億5,000万円	△4.56%
	介護保険事業	27億436万円	1.40%
	介護サービス事業	636万円	△19.46%
	後期高齢者医療事業	3億7,900万円	5.28%
	下水道事業	2億4,128万6千円	※ -
	水道事業	5億1,873万円	△0.97%
資本的支出		11億2,666万円	385.23%

※令和2年度から公営企業会計への移行に伴う会計区分の変更により今年度のみの表示になっています。

一般会計の主な事業・新事業

(1万円未満四捨五入)

- ・保育所総務費施設型給付費 6億7,710万円
- ・保育所等整備事業補助金 3億2,173万円
- ・子どもはぐくみ医療扶助費 1億9,728万円
- ・農林水産業費 1,724万円
(若手の新規就農支援、経営体育成支援事業補助金等)
- ・小学校総務費 4,250万円
(西小渡り廊下、北小プール、東小体育館トイレ改修等)
- ・総合文化ホール管理費・事業費 7,173万円

令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ 3億4,000万円増額

予算総額 117億7,200万円

～主な補正の内容
(1万円未満四捨五入)～

総務費

◆藍染普及推進事業費(勝瑞藍工房整備工事) 1億2,300万円

民生費

◆国保会計繰出金 3,948万円

消防費

◆同報系防災行政無線デジタル化整備事業 △4,030万円

教育費

◆公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業 1億9,140万円

令和元年度特別会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険事業	△1億1,500万円	35億円
介護保険事業	7,376万円	27億4,076万円
後期高齢者医療事業	1,306万円	3億7,306万円
下水道事業	30万円	4億1,600万円

常任委員会 主な質疑

3月定例会の議案については、その審査を各常任委員会に付託しました。
各委員会において審査した結果、それぞれ全会一致で原案可決され、最終日に各委員長から審査結果の報告がありました。
主な質疑・意見については次のとおりです。

厚生常任委員会

令和2年度 一般会計当初予算

〔社会保障費〕

問 社会保障費関係の財源内訳は。

答 地方消費税交付金と
して、令和2年度予算6億7814万4千円が計上されており、前年と比べて約1億1500万円増額している。これは、昨年10月から消費税が10%に上がったためであり、2.2%が地方消費税分。増税分については社会保障財源にするという取り決めがあり、社会保障財源は、社会保障費、民生費、衛生費に充てることになっているが、細かな使途は限定されていないため一般財源として組み込んでいる。

令和元年度 国民健康保険事業補正予算

〔審査支払手数料〕

問 審査支払手数料について、1231万円という審査支払手数料について、

いて、レセプト1枚当たりの単価と全体の件数は、また、町はレセプト点検をしているのか。

答 単価は1件当たり87円で、件数は約17万5千件、藍住町でもレセプト点検はしている。

問 レセプト点検の中で高額な医療給付がある場合、保健指導はどのようになっているのか。

答 高額な医療給付を受けている方に保健指導というのはなかなかすぐわかないと思われるため、重症化しない、生活習慣病にならない、そういう意味での保健予防として健康体操等を地道に取り組んでいく必要がある。

〔第三者納付金〕

問 第三者納付金とは何か。

答 交通事故に伴う保険の納付金。

令和2年度 国民健康保険事業当初予算

〔保険給付費〕

問 保険給付費について対前年度比で1億600万円減額、国民健康保険税について対前年度比で2671万円減額しているが内容は。

答 保険者が負担する保険給付費の大部分は県から交付される普通交付金で賄われる一方、市町村が県に対して納付金を納めるための財源には保険税が充てられている。納付金の算定については、過去3年間の医療費の平均を県が算定して納付金額を請求されるので、医療費が下がっても直ちに町が納める納付金が減るわけではなく、保険税についても被保険者の数が減ってきているため1人当たりの負担が増える可能性がある。

〔出産育児諸費〕

問 前年度と比べると630万円減少しているが、国保加入者の出産人数は。

答 国保加入者の出産人数は減少しており、人数は25人。

令和元年度 介護保険事業補正予算

〔介護給付費県負担金〕

問 介護給付費県負担金が2280万円の減額になっているが、介護サービスを受ける人が減少したのか。

答 当初の見込みにずれが生じたため訂正した。

令和2年度 介護保険事業当初予算

〔低所得者保険料 軽減繰入金〕

問 保険料の軽減基準は。

答 保険料の段階は3段階あり、第1段階で約1300人、第2段階で約700人、第3段階で約600人が軽減を受けている。第1段階は基準額の37.5%で、月額2380円、第2段階は月額3970円、第3段階は月額4610円の負担をいただいている。



建設産業常任委員会

令和2年度 一般会計当初予算

林業振興費

事業費の内容は。

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が施行となり、森林環境税及び森林環境譲与税が創設され、間伐や人材育成、担い手の確保、木材の利用促進や普及啓発をするために交付される。

勝瑞地区等湛水防除事業負担金

前年度に対して約500万円増額しているが、どのような事業か。

源九郎川の千間堀の下の排水機場、電源盤の更新にかかる費用。

中富団地共益費

使用料及び賃借料はどうなっているのか。

現在入居者数が74戸であり、現状の駐車



町道の路線認定箇所を視察する建設産業常任委員

スペースでは足りないため別の駐車場を借りている。西側の公園部分は防火水槽もあり駐車スペースがない。使用者と車両台数を調査して考えていきたい。

農地防災事業

国営事業だと認識しているが、県営で負担金を払うのか。

国営で幹線部分の整備はされたが、井限土地改良区が今年度事業予定となっており、地元負担は6%で、あとは国と県で

負担している。

減価償却費

無形固定資産減価償却費について、資産の耐用年数は何年か。

耐用年数は40年から50年。無形固定資産

総務文教常任委員会

令和元年度 一般会計補正予算

ふるさと納税

大口は何件あったのか。

100万円が1件、30万円が1件あった。

令和2年度 一般会計当初予算

生徒派遣補助金

全国大会等に出場する場合、日帰りで参加可能な隣県等には宿泊費を支給しないとなっている。また、宿泊費の限度額を全額としてはどうか。

藍住町児童生徒派遣費補助運用基準を一

減価償却費は県が整備した幹線等に対する建設改良費を負担しており、その施設利用権を減価償却費として毎年ほぼ定額で減価償却していく。

新たに洋式を3基ほど設置予定。

謝金

学校支援サポーター1名へ月14万円、そのほか夏休みの各種教室の講師謝金が含まれている。

ナイター設備の改修

年次計画は。

藍住北小学校、藍住南小学校、藍住中学校、藍住西小学校の順番で改築予定。

武道館管理費

128万円減額になっているが内容は。

トイレの改修が終了したことによる減額。

新型コロナウイルス対策

予算をとる予定はないのか。

国の動向を踏まえながら、予備費の活用など臨機応変に対応していきたい。

学校の再開時期や対策は。

国や県の意向等を勘案しながらなるべく早い段階で決断できるようにしていきたい。

3月分の給食費の払戻しはするのか、納入業者への対応は。

給食費については、返還予定。納入業者については、発注の数量等を変更し、4月、5月で調整するよう検討している。

職員定数条例の一部改正

改正後は職員数が63人減るが、サービスの低下にはならないのか。

現在の人数より若干多く、サービスの低下等は発生しないと考えている。

藍住町適応指導教室の設置及び管理に関する条例

生徒及び指導員は何か。

生徒数は年度後半には約20人。2名の指導員と非常勤1名に指導にあたってもらっている。

生徒数は年度後半には約20人。2名の指導員と非常勤1名に指導にあたってもらっている。



はやし 林 議員
（厚生常任委員会）

新型コロナウイルスから住民を守るために

国の動向を注視し迅速な対応に努める

安倍首相が専門家の意見も聞かず、全国の小中学校、特別支援学校の一斉休校を行い「不安を招く」「共働き家庭などへの影響が大きい」などの批判が出ている。

問

①児童生徒に対応する指導、保護者への説明は、出された意見は。

②町内業者は売上減少や経営危機を招いているので、調査と対策を強化すること。

③町保管のマスク3万枚を福祉施設や学童保育などで活用すること。

答

①近所の公園などへ行くこと以外は極力

外出を控えるよう指導している。同時に家庭学習の支援や高校入試対策、生活に関する助言も必要に応じて行っている。

②経済産業省が緊急対応策を打ち出しており、政府も中小企業への支援を充実させる予定。また、町内でも売上げが急減している事業者が増えており、商工会等と連携して情報提供や支援を行っていききたい。

③現状よりもマスクの需要が高まった場合を考え、現在のところ配布は考えていない。



排水路改修の年次計画をたてること

優先順位を設け実施していきたい

問

千間堀の改修工事について、議会での答弁は、「検討します。事業計画も議会へ提出する」と言ってきた。どのように検討しているのか、検討結果はどのようになったのか。

答

排水を分散させる対策を考えており、今後慎重に検討していきたい。

問

浸水被害の多い場所とその対応は。

答

冠水箇所はジェイテクト前、正喜地地区、コーナン東側など。局部的な改良を施工している。

問

排水路の改修の年次計画と必要な予算額は。

答

第5次藍住町総合計画等に排水対策を盛り込んでいるが、莫大な費用が必要であり、抜本的な対策は実施できていない。



排水対策として設置されたポンプ

水道管耐震化は優先的に行うこと

年次計画で実施し、進捗については遅れていない

市町村耐震化状況では、北島町100%、藍住町12・4%と遅れている。熊本地震の教訓は耐震化が進んでいたため水道普及工事が早くすんだ。

問

①藍住町はなぜ耐震化が遅れているのか。

②耐震化の年次計画と必要な総額予算は。

③耐震化の財源は水道特別会計の剰余金12億円や一般会計から繰入れ（下水道事業の赤字に2億円繰入れ）すること。

答

①年次計画で実施しており、進捗については遅れているものではない。

②令和9年度をめどに基幹管路耐震適合率目標を20%に設定している。

必要な総額予算は、約5億円。

③一般会計の財政状況が厳しいことから、繰入れは今のところ行わない。





おがわ ゆきひろ 議員
小川 幸英 (総務文教常任委員会)

子育て支援について

安全・安心な利用ができるよう努める

問 児童館の耐震や施設の劣化は調査しているか。

答 新耐震施行以前の建物には耐震診断を実施している。

問 勝瑞児童館の駐車スペースが少ないとの保護者の声があるが増やせないか。

答 周辺に適当な空き地がなく、駐車場を直ちに拡張することは非常に難しい。

問 放課後児童クラブの現状と対策はどのようなにしているか。

答 午前7時30分から午後7時までを開園時間としており、利用状況は、3割、4割程度。職員を増員し、利用スペースの確保にも努めている。

問 子供も職員もマスク着用を徹底しているがマスクがなくていない子が多い。備蓄のマスクを配布してどうか。

答 マスクの自己調達が困難な場合に備え町備蓄マスクを担当課に事前配布し、職員は申出により利用することとしている。なお、子供には配布していない。

高齢化対策について

関係機関と連携し、適切な支援を行っていく

問 移動が困難な高齢者、障がい者対策として、コミュニティバス等は現在基礎調査をしているので早急にできないとのことだが、いつできるのか。

答 来年度末に計画を策定し、事業開始は令和3年度以降。

問 地域包括ケアシステムの現状と対策はどのようなにしているか。

答 地域包括支援センターが中核的役割を担っており、地域において自立支援に資する取組となっている。



問 遊具の点検、修理、新設はしているか。

答 毎日職員が確認を行い、年1回点検を実施、危険な遊具は随時補修している。

問 認知症の現状と対策はどのようなにしているか。

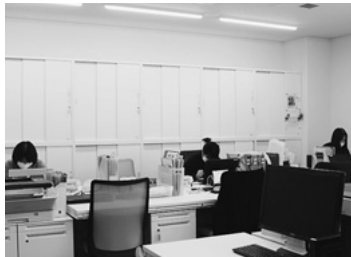
答 初期段階から医療機関や介護サービス事業所等と連携し、取組を進めている。

問 小中学校での取組はどのようなにしているか。

答 講座や道德の教科書教材等を通して認知症の方への対応の仕方等の学習を行っている。

問 おれおれ詐欺の現状と対策はどのようなにしているか。

答 消費生活センターを開設し、相談等に取組んでいる。



地域包括支援センター

学校教育について

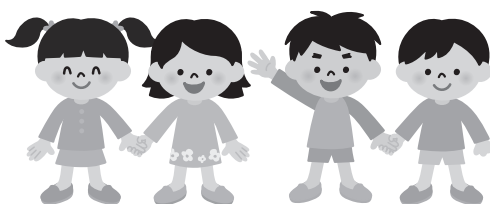
きめ細かな支援で対応していく

問 新型コロナウイルス対策で幼稚園や保育所、学童保育クラブなどの子供たちが感染を理由に休んだ場合、給食費を無料にする自治体があるが本町の取組は。

答 3月末まで連続的に利用を取りやめる申出が3月5日までにあった場合は、3月分の利用料及び給食費を免除する取扱いとした。

問 特別支援学級の児童はどのように指導しているか。

答 学校から課題を出すなど、各学級での子供の支援と同様の支援をしている。



○防災対策について

その他の質問

～藍住町 今・昔～

私が徳島市から藍住町へ転居したのは、昭和53年（1978年）29歳の時でした。当時の藍住町は、緑の田園が広がるなかで住宅の建築が進む自然豊かな町であり、小学校が2校、中学校が1校、ほかに目立った文化施設等はありませんでした。道路網については、町内に新しい幹線道路はなく、地域内及び徳島市との交通渋滞が多発していましたが、四国三郎橋の新設や徳島北環状線の開通等により、地域内及び地域間の道路環境は大きく改善しました。なかでも、高速道路の整備に伴い藍住町は県内有数の利便性の高い交通の要所となりました。四国各県をはじめ京阪神方面や中国地方の各都市と1時間～2時間で往来できるなど、藍住町に住み暮らしながら他地域との広域交流が容易に図れるのでないかと思われます。なお、現在、四国新幹線計画（大阪—徳島—高松—松山—大分）が議論されており、将来的には新幹線による新しい交通体系の構築も期待できるものです。

これからの藍住町は、徳島県と同様に少子高齢化が進み高齢化社会が必ず来ます。若者世代、高齢者世代が、ともに集い協調して暮らせる町になってほしいと思っています。



藍住北小学校旧校舎
（昭和54年に鉄筋コンクリートに建て替えられた）

議会のうごき

2月

9日 藍住町議会議員一般選挙

11日 北島町町制80周年記念式典（北島町）

18日 板野郡町議会議員定例会（板野町）

19日 当選議員初顔合わせ会

26日 藍住町総合文化ホール特別委員会

▼調査結果について

28日 県町村議会議長会創立70周年記念表彰式（徳島市）

3月

2日 第1回議会臨時会p2、p3

・議会全員協議会

・新型コロナウイルス対策

・議会運営委員会

▼第1回定例会の日程等

9日 3月議会定例会開会p4、p5

・議会全員協議会

10日 厚生常任委員会p6

11日 建設産業常任委員会p7

12日 総務文教常任委員会p7

16日 3月議会定例会一般質問p8、p9

・議会改革調査特別委員会

▼今後の取組等について

23日 3月議会定例会閉会

27日 板野郡西部青少年補導センター組合議会定例会（板野町）

・板野東部消防組合議会定例会（北島町）

4月

7日 議会だより編集委員会

▼101号の作成について

21日 議会だより編集委員会

▼101号の校正について

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、藍住町議会ではマスク着用を心がけております。傍聴をされる皆様にも、マスク着用の御協力をお願いいたします。



地域おこし協力隊 藍染め

編集後記

昨年の議会は、議員定数をはじめ副町長1人制、町総合文化ホール100条調査委員会などに関わる問題で混乱と迷走が続きました。こうした問題の余波の残るなかで、本年2月9日に藍住町議会議員選挙が行われ、定数16に対して議会の構成も随分と変わりました。今後は、民意の反映した議会活動に全力で取り組みます。従来の慣習や申合せなども打破し、新時代の藍住町議会の実現に努力し、頑張ります。編集子4人はいずれも新人議員です。御支援よろしく願います。

（紙永 芳夫）

議会だより編集委員会

委員長	副委員長	委員	委員
紙永 芳夫	森 伸二	前田 晃良	竹内 君彦
			奥村 晴明